

氏名： 清水 徹郎 (SHIMIZU Tetsuro)
所属： 人間文化創成科学研究科文化科学系
学位： 文学修士
職名： 准教授
専門分野： 英語・英文学・演劇
E-mail： shimizu.tetsuro@ocha.ac.jp

◆研究キーワード / Keywords

演劇／詩／英国初期近代／西洋古典文学受容

◆主要業績

総数（1）件

- ・清水徹郎, 「比ぶるものなき女王よー表象不可能というレトリックとシェイクスピアのポエティックス」, 『言葉と文化のシェイクスピア』冬木ひろみ編（早稲田大学出版部, 2007年4月）83－112頁

◆研究内容 / Research Pursuits

英国初期近代における西洋古典文学受容。とくに 1580 年代と 1590 年代の英国においてエロティック文学と異教趣味が流行したことの問題について、歴史的・文献学的・演劇学的方法を応用しつつ考察している。

◆教育内容 / Educational Pursuits

英語教育については、英語の基本的運用能力の涵養に加え、専門研究の基礎となる正確な読解力と表現力の涵養を目指して、読解・作文を中心に英語の4技能に関わる授業を行っている。専門教育においては、文献調査法・歴史的英語の読解・実証主義的研究方法・現代批評理論の応用などを含めて、多様な角度からの英文学研究法を教える。

◆研究計画

2008年度は Christopher Marlowe 他英国詩人におけるヘレニズム文学受容の問題を調査する。また2008年7月上旬に英国ケント大学で開催される国際マーロウ学会において、Marlowe、Musaeus、Theocritus 以上3詩人の関係についての研究成果を口頭発表する計画。また科学研究費基盤研究(B)「イギリス初期近代における宗教と演劇文化の歴史的研究」の研究代表者として、前年度に引き続きこのテーマの共同研究を進めていく。

◆メッセージ

文学研究には、正確な語学力を身につけ研究の基礎的方法論をしっかり学ぶとともに、つねにオリジナルな発想で問題を考えていく柔軟さと情熱を持つこともとても大切だと思います。